

科目番号 1

授業科目名： 英語教育実践	講義日： 6月23日（土） 6月30日（土）	単位数： 1単位	担当教員名： 遠藤恵利子・村野井仁 担当形態： オムニバス						
科 目	教職に関する科目（中学校 英語）								
施行規則に定める科目区分	各教科の指導法								
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>「中学校における英語指導法について実践的に学ぶ」</p> <p>到達目標</p> <p>(1) 英語教育実践の基礎的事柄を理解し、その概要を伝えることができる。</p> <p>(2) 講義で学ぶ英語教育実践の実例を基に、効果的な英語教育実践の提案を行うことができる。</p>									
<p>授業の概要</p> <p>中学校における英語指導法について実践的に学び、英語を指導する教員としての専門性を高める。現行及び次期学習指導要領の方針の理解（外国語科における「見方・考え方」、「主体的・対話的で深い学び」等）、英語指導法（クラスルームイングリッシュ、ICTを活用した授業等）、目標設定・指導計画及び学習状況の評価等について実践的に学ぶ。授業観察（授業映像視聴等）、授業体験（担当教員による授業実演等）、模擬授業（受講者による授業実演）を多く行い、実践的に英語指導力を高める。</p>									
<p>授業計画</p> <p>第1回：現行及び次期学習指導要領の概要（外国語科の「見方・考え方」及び「主体的・対話的で深い学び」）</p> <p>第2回：英語授業実践1（コミュニケーションとめざす生徒像）</p> <p>第3回：英語授業実践2（授業づくりの5つの視点）</p> <p>第4回：英語授業実践3（年間指導計画と単元構成、1時間の授業構成、様々な活動、指導案作成の仕方、短時間授業等の設定）</p> <p>第5回：英語授業実演（教材の工夫と効果的な活用）</p> <p>第6回：模擬授業（教材の工夫と効果的な活用）</p> <p>第7回：模擬授業（教材の工夫と効果的な活用）の講評</p> <p>第8回：英語授業実践（評価の工夫、小中連携の工夫）・まとめ 試験</p>									
<p>テキスト：配付資料を用いる。</p>									
<p>参考書・参考資料等</p> <p>文部科学省『中学校学習指導要領解説外国語編』</p> <p>国立教育政策研究所『評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料中学校外国語』</p> <p>村野井仁（編）『コア・カリキュラム準拠 小学校英語教育の基礎知識』（大修館書店）</p>									
<p>学生に対する評価</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">到達目標（1）</td> <td style="width: 65%;">授業における課題及び記述式試験</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">50%</td> </tr> <tr> <td>到達目標（2）</td> <td>授業における課題及び記述式試験</td> <td style="text-align: right;">50%</td> </tr> </table>				到達目標（1）	授業における課題及び記述式試験	50%	到達目標（2）	授業における課題及び記述式試験	50%
到達目標（1）	授業における課題及び記述式試験	50%							
到達目標（2）	授業における課題及び記述式試験	50%							